

まいほーむもその建設推進ニュース 第15号



まいほーむもその外観の様子



完成まで
あと2か月！



設計士と外観工事の点検を行いました！

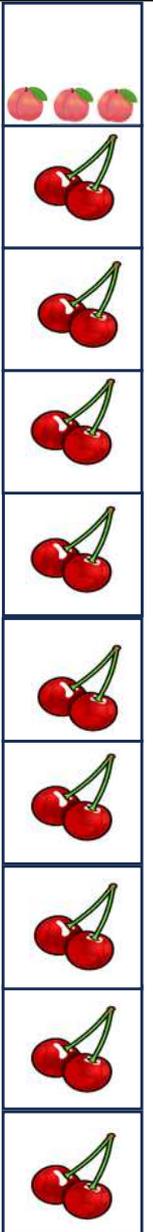
リビングの写真です
天井も高く明るく開放感があります！



「まいほーむもその」の建設工事は順調に進んでいます。9月末には太陽光パネルの設置工事も無事に完了し、外観の工事もほぼ終了しました。9月27日には、設計士と共に外観工事の点検も行い、問題なく進んでいることが確認されました。今後は足場の解体作業に進む予定です。また、内装工事も進んでおり、壁のパネルが設置されたことで施設の雰囲気が見えてきています。完成が近づく中、地域の方からも期待の声が高まっています。

工事順調に進み太陽光パネル設置完了

寄付金
目標到達！
↓↓↓



当日は書籍の販売し
21冊ご購入頂きました！

まいほーむもその起工記念学習会を開催！



民医連の看護の物語で心温まる思い、時にはつらく自分自身のその後の看護人生に今も影響している出会いなどエピソードがたくさん詰まった書籍となっています。
1冊1,000円で購入できます。
ご希望の方は民医連事業所までよろしくお願いたします。
ご購入頂いたお金はまいほーむもその寄付金に充てさせていただきます。



山梨県立大学 高木寛之先生による地域学習会 まいほーむもその施設と福祉会の看多機実践の紹介

「まいほーむもその」起工記念学習会を9月28日(土)、桃源文化会館にて行いました。当日は周辺地域の方々、友の会の会員、南アルプス市の担当課の方、医療・福祉関係者など、総勢75名が参加されました。今回の学習会では、山梨県立大学の高木寛之先生を講師としてお招きし、「このまちで生きることを支える地域福祉」というテーマで講演いただきました。住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、福祉施設だけでなく地域全体が一体となって支えあうことが必要であること。ふくしとは「ふつうのくらしをつづけるしくみ」であり、地域住民と専門職が「共同する」のではなく「共に考え、共に進めていく共創」が重要だと話されていました。また、まいほーむもその建設についても触れ、福祉会の看多機実践事例の紹介もさせていただきました。

まいほーむもその建設寄付金目標1,000万円以上のご協力をお願いいたします。

10月16日現在、**9,388,297円**

寄付件数：1,166件の方からご寄付を頂きました



南アルプス市の特産
サクランボ 100万円
桃 10万円
を表しています。

社会福祉法人への寄付は
寄付金控除の対象となります。

ご寄付の受付は、
法人内の介護事業所、山梨勤労者医療協会、あすなろ薬局、
健康友の会にて行っております。
引き続きよろしくお願いいたします。

ご寄付は「確定申告」により「寄付金控除」として所得控除の対象となり、所得税の一部が減額されます。
寄付金控除額の計算式：(寄付金額-2,000)×0.4の金額が控除額となります。